

2017年4月17日

J P大会、日本選手権大会、国際大会等
ドーピング検査を実施する可能性のある大会に
出場予定の未成年者の選手並びに親権者各位

(一社) 日本身体障がい者水泳連盟
アンチ・ドーピング担当者

未成年者ドーピング検査実施の同意書の提出について

日頃は、水泳競技上達に向けて練習や、練習環境の整備に努めていらっしゃると思います。未成年選手においては、アンチ・ドーピング規則に従い、ドーピング検査実施の同意書が必要です。

競技を行う上で公平、公正であることが必須条件であり、アンチ・ドーピング活動は大変重要なものであることはご理解いただいていると思います。フェアプレーを証明するためのドーピング検査は年齢にかかわらず課せられますので、未成年選手ならびに親権者の方は以下の手順にて日本アンチ・ドーピング機構のホームページをよくご覧いただき、同意書もよく読んで、それぞれご自分で署名のうえご提出ください。同意書は当連盟が取りまとめ、日本障がい者スポーツ協会経由で日本アンチ・ドーピング機構に提出されます。

1. 次の説明に従い、アンチ・ドーピング活動、ドーピング検査、未成年アスリートへの特別処置等をご理解ください。
 - ① 日本アンチ・ドーピング機構のホームページにアクセス
<http://www.playtruejapan.org/>
 - ② 左下の「アスリートサイト」をクリックし、すべての項目をご覧ください。
 - ③ ホームページに戻り、下へスクロールしてJADAコンテンツの「U20未成年同意書」のタブをクリックする。
 - ④ 「未成年アスリートへの特別処置についての説明」をクリックして、ご覧ください。
2. 同意書の内容をよく読んでご理解ください。
3. 同意書をご記入ください。親権者氏名と選手氏名を間違わないようにしてください。選手用控として各自でコピーを取り保管してください。
4. 同意書原本は下記へお送りください。
〒669-2436
兵庫県篠山市池上267-4 本山ゆき子

注意：同意書在中と明記のこと

尚、一度提出されたら、成年になるまで有効です。ただし、親権者が変更になったときは再提出が必要です。

5. 締め切り：5月15日

6. 問い合わせ：連盟ホームページのお問合せより“アンチ・ドーピング係、同意書について”と明記のうえ、お問い合わせください。

以上